

コレクションにみる

高岡の

金工・漆芸

高岡には開町以来の金工と漆芸の歴史と伝統があり、現在も多くの作家が活躍しています。本展では、明治時代から現代までの名品約30点を展示し、当館のコレクションの魅力をわかりやすくお伝えします。春は高岡市美術館で工芸を。当館コレクションにおける工芸のハイライトを、ぜひお楽しみください。

2019年

4月10日(水) — 6月9日(日)

午前9時30分 — 午後5時
(入館は午後4時30分まで)

主催 高岡市美術館

(公益財団法人 高岡市民文化振興事業団)

会場 企画展示室3

観覧無料

初公開の収蔵作品も!

金工/般若勘溪《砂張水指》2018年

漆芸資料/勸商局製品画図掛

図案(福寿文勇助塗飾棚)1876~78年頃

同時開催

■開館25周年記念 コレクション展

「お祝い福袋」

4月10日(水) — 5月6日(月・振休)

■第58回 日本伝統工芸富山展

5月24日(金) — 6月9日(日)

【交通のご案内】

●北陸新幹線 新高岡駅より
富山駅前バス(高岡駅経由)「中川」下車、徒歩2分

●高岡駅より
徒歩約20分(北東約2km)

JR水見線「越中中川」駅下車、徒歩2分

万葉線「志貴野中学校前」電停下車、徒歩10分

※地下駐車場(18:00閉場):2時間まで無料 高岡文化の森駐車場(屋外):無料



公益財団法人 高岡市民文化振興事業団
高岡市美術館
TAKAOKA ART MUSEUM

〒933-0056 富山県高岡市中川1-1-30
☎0766(20)1177 <http://www.e-tam.info/>

当館の情報を発信しています!

